



2024  
園だより

社会福祉法人 種の会  
幼保連携型認定こども園  
アルテ子どもと木幼保園  
〒164-0001 中野区中野 1-59-5  
Tel 03-3365-0602



ホームページ Instagram



# お知らせ・おねがい

## ・台風の伴う対応について

大型の台風接近に伴う警報が中野区より発令された場合、お子さまやご家族、職員の安全を守る為の対応を致します。保護者の方にはチャイルドケアアプリのメール機能を使ってお知らせ致します。休園や保育途中の急なお迎えを依頼することもありますので、アプリのメールにすぐに気付ける設定への変更をお願い致します。  
※アプリのバージョンUPの連絡がきた際は、随時更新をして下さい。アプリの不具合がある場合は、再インストールをお願いします。その際は事前にお渡ししております個別のアクセスコードとパスワードが必要です。

園には大人用の傘と子ども用の傘を用意しております。自転車置き場までの雨具としてご利用下さい。

## ・門の暗証番号の変更

安全管理の為、10月1日より門の番号を変更いたします。新しい番号は9月末日にチャイルドケアアプリメールにてお知らせ致します。

## ・職員の入退職について

1階事務所前の掲示板をご確認下さい。

(掲示は1階事務所前と各クラスの連絡簿、幼児クラスは階段の扉に貼ってあります。送迎の際に必ずご確認ください。)

運動会は、10月12日(土)午前中 桃園第二小学校体育館で開催予定です。

※運動会への参加は2歳ピコ組～5歳ナノ組となります。

令和7年度入園こども園卒(1号認定児)の説明会を開催しました。今後、願書配布・受付を致します。

## ・おねがい

プール遊びは終わりましたが、これからも暑い日には水遊びやシャワーをします。タオルや着替え、連絡簿への記入等、忘れ物のないようお願いします。

園内や駐輪場などにお菓子の袋が落ちていることが続いています。入園の際にもお願いしておりますが、園内にはアレルギーのお子さまもおりますので、安全の為、食べ物の持ち込みを禁止しております。また、歩きながら・自転車で乗りながらの飲食は誤嚥を招き危険です。ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

September 9 2024						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
1	2 引き取り訓練 音楽あそび	3	4	5 運動あそび 園見学会 地域(ベビー)	6 発育測定	7
8	9 音楽あそび 園見学会 地域(ベビー)	10	11 0歳児健診	12 運動あそび 地域(サーキット)	13	14
15	16 敬老の日	17 お話びっくり箱 十五夜	18 0歳児健診 園見学会 地域(ベビー)	19 運動あそび	20	21
22	23 秋分の日	24 音楽あそび 園見学会 地域(ベビー)	25 誕生会	26 運動あそび	27	28
29	30 音楽あそび					

※地域サーキット、園見学相談会、ベビーマッサージは地域にお住まいのご家族への子育て支援として開催しています。



畑のサツマイモは、収穫されるのを今か、今かと待っています。エントランスでは、スズムシが美しい音を響かせ、秋の気配を感じさせてくれます。園医の矢野先生が大切に育てているスズムシを少し分けて下さったのです。毎日、エサをあげてくれるのは5歳ナノ組さん、よろしくお願いしますね。

3歳さんが大切に育ててきたヒマワリも、ようやく咲きました。心を向けて、声を掛けて、水をあげて、時に虫から守り、丹念に育ててきたヒマワリは、みんな太陽の方を向いています。

心なし空が高く感じられるようになってきました。台風や豪雨は、過去にないほどの災害をもたらしています。備えがあっても憂いはなくなりませんが、できる限りの対策をとり、子ども達の安全を確保していきたいと考えています。

園長 山田寿江

### 不思議のはじまり ～なぜ虹は見えた！？～

「畑行きたい！」と、声を掛けてくることが多い4歳さん。毎朝、数人で畑の様子を見に行きます。ホースで茄子に水をあげた時、虹が見えました。翌日、「雨が降ってなかったのに、何で虹が見えたんだろう？」とYさん。「何でだろうねえ」雨上がりではないのに…。なぜ？は、探究のはじまりです。不思議！と感じる心が学びへとつながります。答えを教えるのは簡単。でも、ちょっと立ち止まって、子どもと一緒に探求の旅を楽しんでみるのはどうでしょう。面白い発見があるかもしれませんよ。

### 発見！ ～巨大バナナ？！！～

大きいバナナ？黄色いズッキーニ？なんと、巨大キュウリだったのです。看護師の小暮先生が育てたキュウリはビッグサイズ！みんなに見せたい！と持って来てくれたのでした。

興味津々に触っていたのは1歳さん。「おっきーバナナ！」と大喜びで、それは、それは大事に抱えて、お部屋へ持って行きます。ずっしり重さも感じます。

ままごとコーナーの包丁で切ろうとしますが、歯が立ちません。巨大バナナは大・大人気！「貸して」と言われても、今はダメ…取り合いです。しばらくして、ままごとのバナナを持って来て“同じ”とHさん。長さを比べるかのように並べていました。担任の森畠先生から聞いたエピソードですが、1歳の洞察



力に脱帽です。

驚くほどの探究心で発見を楽しむ“小さな研究者”。そこには、子どもの興味に寄り添い、危険のないよう見守りつつ共感をよせる保育者がいました。「ダメよ」と、やみくもに子どもの行動を制止することは、探求や発見のチャンスを奪うこととなります。安全を見極め、危険を回避できる大人の役割を果たしつつ、小さな研究者と共に保育者もまた探求の旅を楽しむ存在でありたいと思います。



ソニー幼児教育支援プログラム「科学する心を育てる」の論文に、今年度も応募いたしました。子ども達の学びの道筋をたどった内容になっています。追って公表いたしますので、ぜひご一読下さい。





## 大好きな先生

主幹教諭：中村

0歳児クラスで保育者と子どもが1対1で絵本をみていた時の事。「ぐるぐる」や「しましま」と言った、繰り返しのある絵本を見ていて、指でなぞったり何度も同じページをめくったりして遊んでいました。途中保育者同士でシャワーの話を始めると、「あー！」と大きな声を出したり、手を引っ張ったりして「わたしと遊んでいるでしょ！」というように主張していました。「ごめんね、今一緒に遊んでいたよね」と声を掛け絵本を読み始めると、体を揺らして楽しさを表現していました。

入園して半年が経とうとしています。毎日一緒に過ごしている担任の先生や看護師さん、栄養士さんとも信頼関係ができ、安心して過ごす中で少しずつ興味も広がってきました。しかしまだまだ先生と遊ぶ事も好きで、自分だけ見て欲しい気持ちも強いです。この「みてー！！」という気持ちを十分に受け止められることで、安心して様々な事に挑戦したいと思えるようになります。

大人も子どもと一緒に遊べる事が大事ですね。



## だれ用のほうれん草？

主幹教諭：黒木

給食室からカタツムリの赤ちゃんをもらいました。ほうれん草にくっついていたらしいのです。泣いて登園した3歳ナノ組のAくんは、カタツムリの観察がしたくて、ピタッと涙を止めて朝のお仕度をはじめ、カタツムリを自慢げにみんなに見せて歩きました。4歳さんも5歳さんも集まってきた、1cm程のカタツムリを観察します。

どうしてほうれん草にカタツムリがついていたのかな？と問うてみると5歳さん「それはチョー美味しいからほうれん草が食べたかったんだよ。

僕もほうれん草が大好きだよ」

3歳さん「わたしは人間用のほうれん草は食べたことがあるんだけど、

カタツムリ用は食べたことないから、好きかわからないの。」

角を出したり引っ込めたりするカタツムリを3学年の子ども達が困って不思議そうに見つめていました。



表紙の絵は5歳ナノ組のあおいさんが描いた、夏祭りごっこの絵です。たくさんのお店屋さんを5歳ナノ組さんが準備してくれて、とても楽しい会となりました。

今月は子ども達が大好きな玩具にまつわるエピソードを各クラスで紹介しています。





# AtoO

## たくさんの「はじめまして」

保育者がタライの中に小麦粉を入れて、上からサラサラと落としてみると「なに？なに？」と興味津々の子ども達。Kくんはすぐにタライの中に手を伸ばし、そばにあったカップで小麦粉をすくって、自分の足の上でひっくり返し、粉のサラサラな感触を体で感じているようでした。Mさんは、タライの中に手を入れると粉をまずは撫でてみました。サラサラの感触が気持ち良かったのか、触ってすぐに笑顔が見られ夢中になってタライに身を乗り出して触っていました。途中から水を入れてみると、今までのサラサラな感触ではなくなったことに気が付いた様子で、「なにこれ？」という不思議な感触との出会いにちょっぴりびっくり。

Kさんは水を入れているところからじーっと眺めて、変わっていく様子を見ているようでした。しばらくするとKさんの手がタライの中に伸びてきて、ベタベタの感触と出会いました。触った時の「はじめまして」はどんな気持ちだったのでしょうか。小さな両手の平に小麦粉粘土がつくと、じーっと自分の手を見て……それから「見てー！」という感じで両手を保育者に見せてくれた時の顔が1つずつ経験をして、成長を感じさせてくれるような表情に保育者の心もほっこりしました。日常の中ではなかなか味わえない感触との出会い。これからも様々な感触と「こんにちは」をし、五感を刺激して、それぞれが感じる想いを大切にしていきたいです。



## 日常の中にあるもので…

保育室の窓に感触の違う、片段ボールや緩衝材を貼りました。緩衝材のプチプチの感触を手の平全部で感じるように叩いてみたり、指で押してみたり、穴を開けて破いてみようとする姿が見られました。片段ボールは、指を立てて撫でると音がることを発見しました。音が鳴った時の嬉しそうな笑顔は、とてもキラキラと輝いていました。発見した時は、大人も嬉しいですが、子ども達でも嬉しいものなのですね。大人が答えをつい教えてしまいたくなりますが、子どもが自分で「発見」をしていくことで、動く心で得られる成長を近くで見守っていきたいと思います。大人には「いらぬ物」になってしまいそうな身近な物でも、子ども達にとっては、おもしろい物との出会いになりますね。

# Ato1

はい、どうぞ！！

子ども達がいつでも遊ぶことの出来るように木製のスロープ玩具を固定して設置しています。

ある日の夕方、スロープ玩具を使って子ども達が遊んでいました。車が下まで降りて来ると、すかさずとったAさん。でも自分でやるので

はなく、「はい、どうぞ」と友達に差し出していました。それを見たBさんも「はい、どうぞ」がしたかったようでAさんの車が下まで来るとパッと取ってAさんに「はい、どうぞ」と満足そうにしていました。

次の日に長くつながった車を出すとAさんとCさんの取り合う姿が見られました。Aさんが先に気付いて取りに行っていたのでCさんに「貸してって言うてみるのはどう」と伝えると強い口調で「かーして！！」それに反応するようにAさんも「やだ！」と言いながら逃げて行きました。泣きだすCさん。前の日には友達に「はいどうぞ」をするために急いで取って手渡す姿があったのに……特別な物、一つしかないものと認識して「これがいい」と主張する姿も子どもの成長の一つだなと感じました。



## 新しいお友達

新しく入った三人の赤ちゃん人形を大切に抱っこする子ども達。今まではぬいぐるみをぼいぼいと投げる姿がありましたが、少しリアルな赤ちゃん人形になるとどこか違うと感じるようで撫でたり優しく置いたりする姿が見られます。顔が特にリアルで座ると目が開き、横にすると目が閉じるという動きをするので「こわい〜」と言って逃げたり、首を横に振って逃げたりする子ども達もいます。

Dさんは赤ちゃんの横にくまさんを寝かせて一緒にトントンしてあげたり、Eさんは一人を抱きかかえながらもう一人をベッドに寝かせて二人の赤ちゃんをトントンとしたりと忙しそう。

Fさんはベッドに寝ている赤ちゃん人形の隣にごろん。その姿を見てBさんも真似して人形の隣にごろん。GさんとHさんも集まって来て赤ちゃん人形と友達を交互に何かを話しながらトントンと寝かしつけていました。保育園で午睡するときの保育者の姿をよく見ているのでしょう。交互にとんとんすることを楽しんでいました。





# PICO2

## のりもの大好き



2歳ピコ組には、はたらくくるまや電車など乗り物に詳しい人がたくさん!!くん、Tくんを筆頭に線路が組まれ、電車を走らせる姿があります。「Tくん一緒にやろ?」「やってもいい?」「いいよ」などと子ども同士で誘いかけ、自然と線路が繋がっていきます。「次の電車がまいります〜」「列車が出発します〜」などそれぞれ呟きながら、電車を走らせ、線路が無ければ繋ぎ……を繰り返していきます。途中、斜面と駅を繋ぐと線路が宙に浮いて床に落ちてしまう場面がありました。どうやったら落ちないで線路を繋げられるのかを一生懸命考えて、IくんやTくんが導き出したのは岩を使うことでした。岩を等間隔に線路の下に入れ込んでいきます。「これいる?」「いらない」「こうすればいいんじゃない?」と大人を介さずとも子ども達で話し、考えている姿に驚きました。話しかけ、実際に線路を置いたりしてイメージを共有したり、一緒に図鑑を観て癒されたり……電車愛があふれています。

井形のニューブロックやデュプロも人気です。KさんやMさんはお家や動物園をよく作っています。またMくんやTくんは飛行機や消防車、ショベルカーなども保育者と一緒に作るなどして動かして遊んでいます。

## わたしがお母さん

女の子達の最近のブームはおままごとです。丸いちゃぶ台に座っておしゃべりを楽しんでいます。コップに好きな色のジュースを注いで乾杯をする姿もあります。ですが、そんなおままごとの中でも一番の人気はお人形のお世話!「赤ちゃん、お腹すいちゃったの?」「おしっこしてるね〜」「トントン」と言いながら赤ちゃんのお世話に忙しそうです。手拭いをお布団にして優しくかけてあげたり、保育者に手伝ってもらいながらも手拭いをおんぶ/抱っこひものようにして赤ちゃんを連れ歩いたりしています。お友達と赤ちゃんを抱っこして立ち話している姿はまるで小さなママさんです。





# ナノ3

## ～線路コーナー～

3歳ナノ組には電車が大好きな子どもがたくさんいます。ホールを広く使える時などにおもいきり大きく線路を広げて遊んでいます。なかなか広げて遊ぶ機会がない為か線路コーナーを出した時の子ども達の夢中度は凄いです。電車が好きの女の子も集まってきます。



最初の頃は、保育士が線路を組み立てていましたが今では自分達で考えながら組み立てていたり、4歳や5歳の友達も遊びに来るのでお兄さんやお姉さんの遊んでいる姿をよく見て同じように線路を組み立ててみたり、電車を並べるようになりました。友達とぶつかりそうになると、相手を優先し待ってあげたり、混んでいない所に移動したりと、相手を思いやる姿も見られます。

男の子は、本物の電車にも詳しいので電車を並べながら「これは〇〇線だよ」「〇〇線は僕も乗った事ある！」「中野駅の何番線から乗るんだよ」と、次から次へと電車の話で盛り上がっています。（乗り場まで知っている事に、詳しくて驚きました。）異年齢で遊ぶ事で遊び方だけではなく会話のやり取りもよく聞いているのだなと感じました。

新しく電車や線路を購入した際は、新しい電車の取り合いも見られましたが、“みんなのおもちゃだから順番に使う事”を約束した事で、順番を意識して相手に言葉で伝えようとする子どもが増えてきています。





# Nano4

## どうぶつしょうぎ

動物将棋は、3×4マスの盤で8個の駒を使って遊ぶミニ将棋です。駒には進める方向が印してあるのでルールが分かりやすく、将棋初心者でも気軽に遊ぶことができます。

シンプルですが、集中力や思考力を使い夢中になって遊べるおもちゃで、子ども達に人気です。保育者も対戦相手になることがあるのですが、本気で挑んでも平気で負けてしまうぐらい難しくもあり、対等に戦えるのが面白いポイントです。ついつい子ども相手だと手加減してしまう、なんてママやパパも動物将棋にはそれが不必要いかもかもしれません。



5歳児が遊んでいる姿を見ているうちに、4歳クラスの子も達も遊ぶ機会が増えてきました。

対戦を見ていた友達が手助けしそうになると、「自分でやる！」と負けん気の強さをみせてくれることもあります。戦い方は人それぞれ。なかなか奥が深くて面白いですよ！



動物将棋に限らずゲーム遊びにはルールがあるのですが、時に子ども独自のオリジナルルールで遊びが展開されることがよくあります。端から見ると理解しづらいこともありますが、遊んでいる本人同士はそれで成り立っていて楽しそうです。想像力をはたかせて柔軟に遊んでいる様子を見ると、感心することも多々あります。

## えのぐ

絵の具には色々な遊び方があります。筆やスタンプを使って紙に描く、色水にして色の混ざり合いを楽しむ、粘土に混ぜ込んで形をつくる……。この夏は、色々な物と絵の具をコラボさせてたくさん遊びました。和紙に染み込んで色が混ざっていく絵の具、スタンプで花火のようになった絵の具、氷に塗ると薄くなっていく絵の具などなど。同じ絵の具でも、遊び方によって色や形状の変化が違うので、その不思議を味わいながら遊ぶことができます。色の変化を目で見て楽しんだり感触を味わったりして、考えながら試しながら遊ぶ経験を重ねていきたいです。





# Nano5

## ～ボードゲーム～

ルールのある遊びに夢中で、日頃ボードゲームを楽しむ5歳さん。ボードゲームには、『速さを競うもの』『数を競うもの』『知恵を競うもの』など様々です。

やり始めたばかりの4月5月は、負けて涙を流したり怒ったりと、今までに感じた事がない気持ちにぶつかりました。回数を重ねるごとに、勝ち負けとも仲良くなりました。勝ったら嬉しい！！負けたらもう一回！！と言いながら、勝負には勝ちと負けがあるから楽しいということや、諦めないという根気強さが身についてきました。今では、負けても「あ～やっぱり強いな～すごい」と相手を敬ったり、強い相手に憧れの気持ちを持ったりと、人との関わりの中でとても大切な気持ちが育ってきた子ども達です。



## ～大人では子ども達に叶わない暗記力と柔軟性～

“新しいこと”ってわくわくしますよね。それは大人も子どもも同じ。保育者がなにか出し始めると様子を見に来て「なにをするの？」とよく聞かれます。保育者が子ども達にルールを伝えて試しに遊んでみると、すぐにルールを覚えて子ども達だけでも楽しめるようになります。少し時間が経つと……あれ？いつの間にか本気を出しても勝てなくなってる？と子どもの吸収力の速さに驚かされることが多々あります。右の写真は『ハリガリ』というゲームを子どもと保育者で楽しんでいるところですが、実は保育者かなりの本気で勝負をしています。そうしないと勝てなくなってしまうのです。少し前までは足し算引き算をまだ知らなかったのに、このゲームを始めてから子ども達は計算を覚えてだけでなく、スピードも一気に上がり、保育者は負けたくないヒヤヒヤしながら日々戦っています……。





# Atelier



## 10kg ってどんな重さ？

幼児クラスには 10kg まで測れる大きなハカリがあります。玩具を乗せて針が動くのを見て遊んでいます。なかなか 10kg までいきません。ちょうど 10kg の陶芸用粘土が届いたので、ハカリにのせてみました。針がぐるんっとひと回りすると「10 だぁー！ 10 になったね」と大喜びです。実際に 10kg の重さも持ってみました。「すごく重いね」「ぜんぜん軽いよ」と感じ方はそれぞれです。「うちの赤ちゃんと同じくらいかな〜」なんて声もありました。

## 焦る気持ち

5 歳クラスでメダカの街をデザインしています。今度は陶芸用の粘土で作るために、もう一度考え、それぞれがイメージしたもののラフ画を描いてから粘土をつかって形を作りました。

B くんは迷路を作ると言い、ラフ画にはたくさんの道が描かれました。迷路をどのように粘土で表現するのかなと観察してみました。細いひも状にした粘土を机に押し付けて道のようなものを作り、いくつも重ねていきました。ハガキ大ほどの薄い作品が出きました。ところが、その粘土を机から剥がそうとすると、くっついてなかなか取れません。懸命に指をたてて剥がすと、作品の形は崩れていきます。粘土は掻き集められ大きなダンゴ状態になりました。周りにいた友達は何作品を作り終えて、次々と別の遊びに行ってしまう。B くんは顔に焦りが見え、手の中の塊をしきりに持ち替えながら考えています。

遂に一人だけ机に残った時、「できたっ！」と言いました。

何を作ったのか聞いてみると 「……たまたま……。」 玉？ ボール？

ボールを作ったことにしたのかと思いましたが、首を横に振り、気もそぞろです。

その後も話を聞いていくと“たまたま”出来た形という意味の“たまたま”だったということが分かりました。

イメージした物が必ず思い通りにできるわけではありません。幼いうちは、むしろイメージ通りにできないことの方が多いでしょう。でも B くんは粘土が机にくっついてしまうという素材の特性を学び、途中まで上手くいった作品が、崩れてしまうこともあるという経験をしました。今回は“たまたま”出来た形が B くん作品となりましたが、時間がなくなり焦る気持ちに折り合いをつけたことも、それはそれで長い人生の中でそんなこともあるよと思うエピソードでした。



# ほけんだより

今年の夏は連日の猛暑でプールも中止になることが多く、子ども達も残念がっていたのではないのでしょうか？まだまだ暑い日が続きますが、いよいよ運動会に向けての練習が始まります。暑さで体力も奪われがちなので、食事睡眠をしっかりとって、ケガや体調不良なく過ごせるように体調を整えていきましょう。

今回の保健指導は『鼻について』です。事前に子ども達から「目・鼻・耳・口はつながっているの？」「どうして鼻血が出るの？」といくつかの質問を出してもらいました。中には「鼻の穴の形が三角なのはなぜ？」という質問もあり、子どもの目には鼻の穴が三角に見えるんだな、子どもの発想は面白いなと思うようなものもありました。実際にお互いの鼻の穴を見てみると、それぞれ少しずつ形が違うことや動物鼻当てクイズを通して人と動物との違いも知ることができました。

目・鼻・耳・口は細い管でつながっています。その中で目は鼻涙管という管で鼻やのどの奥とつながっています。泣いた時には涙と一緒に鼻水も出ると思いますが、これは涙が鼻涙管を通して鼻から出るためです。なので泣いた時に出る鼻水は、実は鼻水ではなく涙なんです。これには子ども達も「えー?! 知らなかった。」とびっくりしていました。



5歳クラスの保健指導が終わるとMちゃんが「先生！もう一つ質問してもいい？」と尋ねてきました。「どうしてご飯を食べたあとに走るとお腹の横が痛くなるの？」と。そしてKくんからも「どうやって手や足は動いているの？」と質問を受けました。今までは話が終わるとすぐに遊びに向かう子ども達でしたが、子ども達の方から知りたいことを質問しにきてくれた姿に成長を感じ、嬉しくなりました。今後も保健指導を通して、子ども達の知りたいに答えて一緒に学んでいきたいと思います。



発育測定	9月 6日 (金)
0歳児健診	9月 11日 (水)
	9月 18日 (水)
保健指導予定	ケガのお話





# 食育だより

We want to cook delicious food



朝夕過ごしやすくなり、暑い夏も終わりが近づいて来ました。爽やかな秋風を早く感じたいものです。これからやってくる秋に向けて、食事や睡眠、生活リズムを整えて、夏で疲れた体を回復させていきましょう。



## ほうれん草ちぎり

ほうれん草ちぎりの準備をしていると、窓越しにこちらに気づいてくれた1歳さんが興味を持ってくれたのかそのままほうれん草ちぎりに参加してくれました♪

職人の目(?)をして、楽しそうにちぎってくれました。そこに4歳さん合流! さすがのスピードであっという間にちぎってくれました。途中、2歳さんも参加してくれましたが、「こうするんだよ～」と4歳さんが教えてあげる姿が見られ、お兄さん・お姉さんを感じました。

## 防災の日

1923年に発生した関東大震災で、死者・行方不明合わせて10万人を超える被害が出ました。

防災の日は、この震災を教訓にこのような悲劇を繰り返さぬよう、防災への意識・準備を見直す日です。園でも、9月2日に非常食の提供と、引き渡し訓練があります。ご家庭でも防災への準備を見直しましょう。



もう少しでさつまいもが収穫を迎えそうです!!



## オクラの塩もみ

4・5歳さんが参加してくれました! 前回のオクラの塩もみに参加してくれた子たちが中心となって、ほかの子たちにやり方をレクチャーしてくれていました♪様子を見ていた2歳さんも「やりたい!」と参加して、4・5歳さんに教えてもらいながらオクラの塩もみ体験をしていました。



## お月見

9月17日はお月見です。お月見は、空気が澄んで、月や星がきれいに見える秋頃に、秋の実りに感謝し、月を愛でるお祝いを行うことです。園ではおやつに、お月様に見立てた、お月見おはぎを提供予定です。

本来はお団子ですが、意味はそのまま、健康と幸せが得られますようにと願っています!

子どもに伝える行事の由来と行事食

## 9月の行事食

9/2 (月) 防災の日

〔昼食〕

アルファ米、アンパンマンカレー(非常食)

〔おやつ〕

生命のパン(プチヴェール/オレンジ)

(非常食)

9月17日(火) お月見

〔おやつ〕

お月見おはぎ

9/25 (木) お誕生日会

〔昼食〕

ドライカレー、ブロッコリーのサラダ、

オニオンスープ、なし

〔おやつ〕

お誕生日ケーキ(くり)



## 9月の旬の食材

しいたけ・しめじ・かぼちゃ・サンマ・鮭・さといも・ゴーヤ・なす・くり・さつまいも・しょうが・ズッキーニ・チンゲン菜・オクラ・大葉・しらす・さんま・さけ・かつお・いわし・ぶどう・なし

